

信州たかやま議会だより



99号

2011年10月25日

発行/ ☎ 382-8510 長野県高山村議会

発行責任者/ 水谷 清

編集/ 議会報編集委員会 TEL(026)245-1100



高山小学校運動会 よさこいソーラン

【9月定例会報告】



米の放射性物質のサンプル採取 (結果不検出)

財源は住民生活の向上に反映されたか	…P2～3
笑顔に満ちた活力のある村民の声	…P4～5
討論	…………… P6
請願・陳情	…………… P7
一般質問	…………… P8～14
民生産建常任委員会報告	… P14～15
わたしの声・編集後記	…………… P16

に反映されたか

余の黒字



平成22年度決算については決算審査特別委員会を設置し、3日間の日程で集中審査しました。付託された案件は認定1号（一般会計）から認定第11号（上水道事業会計）までの11件で一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者特別会計の決算は賛成多数で認定され、その他の案件は全会一致で認定された。3件の案件についてはそれぞれ反対、賛成意見が出されました。

一般質問は7名の議員が村政全般にわたり質問。

一般会計決算 賛成多数で認定

歳入総額40億7662万3千円で、前年比0.4%増額になっております。主な歳入は村税6億4840万9千円で、給与所得の減少や滞納額の増加により、前年比7.3%減少、地方交付税は4.8%増加。国庫支出金は定額給付金や地域活性化交付

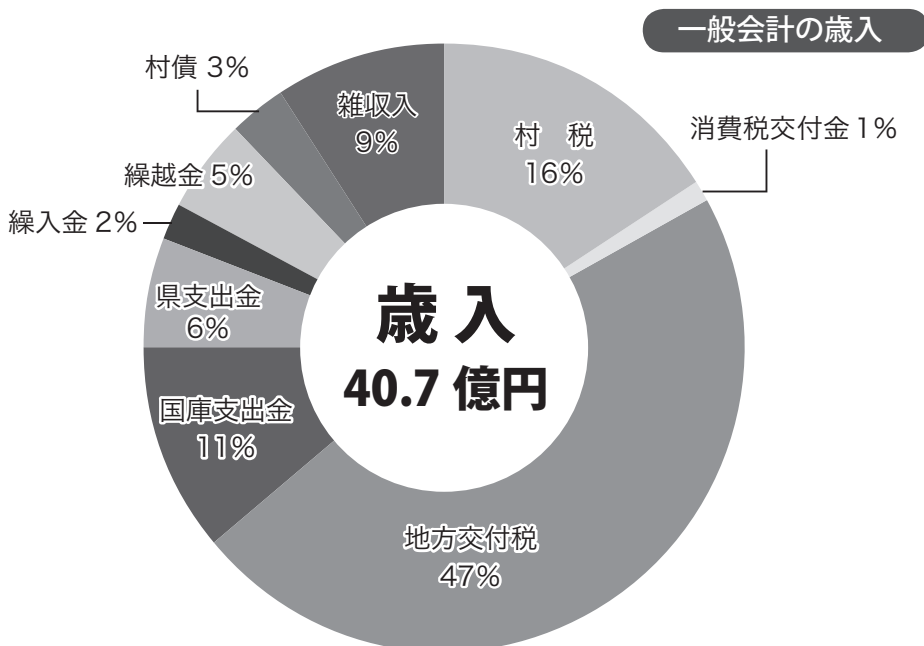
金などの減少により1億7852万5千円の大増減になっている。歳出では民生費は8億749万4千円、子ども手当の新設により前年比に14.7%増、農林水産業費は林道改良費などの増加により前年比7.0%増です。

予算と決算の比較

歳出決算額は予算額に対して89.6%の執行率で、3億1069万6千円を翌年度へ繰越、不要額は1億4111万

起債と基金

積立金現在高は前年度に比べ1億1540万円余増加し、現在高は23億1426万円余となり健全に運営されている。なお、公債費は平成18年をピークとして減少しており、地方債現在高は43億5027万8千円となっている。村の5年間の年度別地方債の現在高の推移をみると起債（借金）は減少し健全化している。一方、収入に対する借金返済比率の実質公債比率は12.6%で、前年度より1.8%低下している。県の市町村平均は11.8%で、県内では中位である。



4千円を生じています。この不要額は事業が予定通りにできなかつたり、節約により少なく済ませたもの等考えられますが、

概ね適正に執行されました。歳入歳出差引残高は1億9462万円余、翌年度への繰越べき財源は4864万円余を差し引いた実質収支は1億4598万余円の黒字となっている。

財源は住民生活の向上

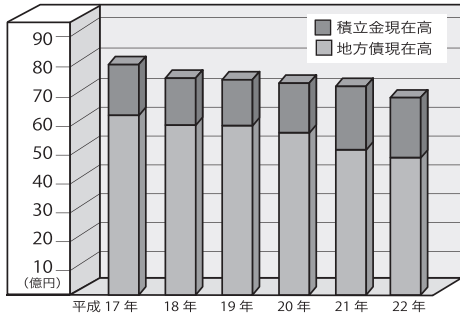
1億4598万円

特別会計及び公営企業会計

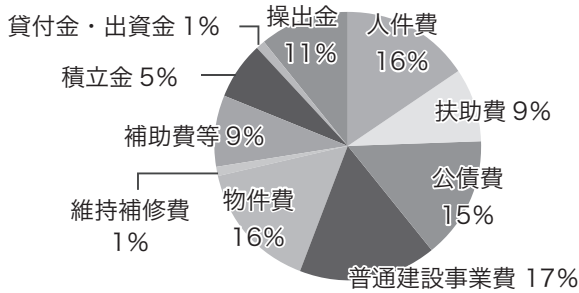
老人保健特別会計から後期高齢者医療特別会計への移行により、老人保健特別会計は本年度で精算業務が終了した。9特別会計を合わせた決算規模をみると、歳入総額は18億5598万1千円、歳出総額は18億656万9千円となっており、差引4941万2千円で、老人保健特別会計を除く、

全てにわたり黒字です。特別会計では国民健康保険の歳入が最も多く、6億7千万円余、次いで介護保険の5億8千万円余である。事業経営の基本となる税及び使用料などの収入未済額は増加傾向にある。特に国民健康保険税においては、滞納額が増加傾向です。

年度別起債と基金の推移



一般会計性質別決算額 (合計 38億8199万円)



監査委員

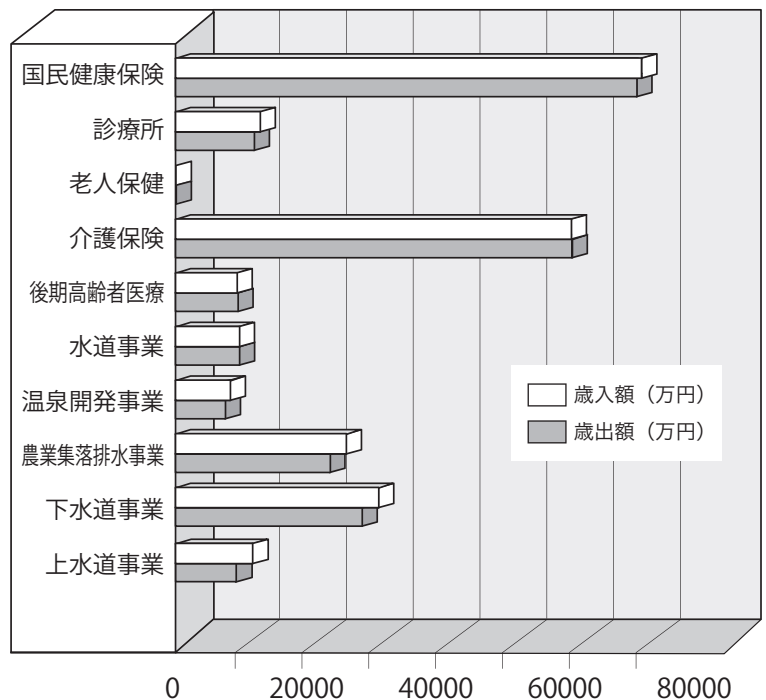
の意見

歳入歳出の決算状況や各種財政指標の推移等を見ると、一般会計の執行は概ね良好なものとなっています。実質公債比率、将来負担比率などの財政指標が改善しており健全化の傾向が見られます。事務事業の効果的、効率的な執行に努力され、国

における地域活性化交付金を財源とする公共事業の推進や有利な補助事業の導入などで、新たな地方債の借入額が減少している。

一方、歳出では国の緊急経済対策として、地域活性化交付金財源として、普通建設事業の充実により、地元要望の道路改修や公共施設の修繕など地域生活に密着した工事が実施されています。今後とも厳しい財政環境が予想される中で、重点化と効率性に努めていただくよう望みます。

特別会計決算額



村民の声



22年度の決算の認定は決算審査特別委員会に付託され、委員長に涌井仙一郎、副委員長に酒井康臣議員を選出し、一般会計・特別会計について財政運営は適正か、さらに予算が効率的に執行されたか、審査を行いました。

総務課

質問 区所有ミニパークの危険遊具はどうしていくか。

答弁 公園遊具の改修は県の子供安心基金を使って実施した。各区所有分については地区から要望も踏まえて対応したい。

質問 路線バス存続の施策は。

答弁 公共バス維持振興協議会は設置されているが、須坂市の利用者を含めた協議会として、改善計画を検討したい。

質問 農村情報連絡施設の戸別無線機が故障した場合はどうなるのか。

答弁 新規転入世帯及び修理不能機の代替えとして毎年50個程度を購入している。

質問 固定資産税の滞納が多いが、大事な税金

であることの広報をされたい。(要望)

産業振興課

質問 農地・水環境保全向上対策事業の次年度計画は。

答弁 23年度をもって5年間の事業期間が終了する。来年度以降については国の情報が入り次第、関係者に説明する。

質問 カシノナガキクイムシの発生現状と対策は。

答弁 村内での発生は今のところ見られないが、近隣の市町村と連携しながら対策を講じる。

質問 日滝原工業団地での村内の就労者は。

答弁 マルコメ(株)については20人採用、うち本村の採用は10人と聞いている。他社については退職者の移動があるために

把握していない。

質問 スパイン利用者状況と宿泊手配の効果は。

答弁 オープンから3月末までに126件、285人の宿泊を手配した他、当日宿泊したいという観光客への対応もスムーズにでき、旅館、観光客からも好評を得ている。

質問 観光関連の補助金が減少しているが、牧場線のバス利用者と運行本数は現状でよいか。

答弁 スキーバスの補助金は定額であり減少していない。バスの運行本数は利用者数を見込みながら、土日祭日は平日より増便することで例年対応している。

村民生活課

質問 生活保護世帯の決定、廃止はどのように決められるのか。

答弁 生活保護の開始申請があった場合、その世帯ごとに「最低生活費」を計算、これとその世帯の実際の収入額を比較して、その充たない分が生

活保護費として支給決定する。

質問 循環バスを新生病院まで運行することはできないのか。

答弁 循環バスを新生病院まで運行すると、さらに所要時間を要するので現在利用されている皆様の利便性を損なうことになることから、現状では新生病院までの運行は困難と考える。

質問 河川水質検査の実施結果は。

答弁 分析項目はpH(水素イオン濃度) BOD、SSなど7項目を実施している。今、心配しているのは大腸菌群数である。

質問 山田診療所の廃止に伴い高山診療所の受診者数は。

答弁 前年度末で山田診療所を廃止したことに伴い、4月より午前の診療と共に週3回、午後の診療を開始した。4月からの5ヶ月間の診療実績を1日平均に換算すると、午前診療は24.1人、午後は3.2人の受診者数となっている。



笑顔に満ちた 活力のある

教育委員会及び 人権推進室

質問 延長保育の人数が増えているが現体制のままでは支障がないのか。

答弁 高山保育園の延長保育の増加には臨時職員の保育士の増員等に対応している。

質問 学習支援員の業務内容と支援効果はどうか。

答弁 小中学校の学習支援は国語、算数(数学)、英語などの事業で学習支援をしており、細かな指導が可能となり効果が上がった。

質問 村図書館の蔵書データベース化は。

答弁 データベース化を推進して欲しい旨の意見をいただいているので検討していきたい。

建設水道課

質問 村道荻久保山田入線が工事で通行止めになっているが紅葉時の対策はどうなっているか。

答弁 本線の改良工事により、工事中は林道天

神原線を迂回として利用いただきたい。

質問 林道の補修等工事は村内業者に発注しているか。

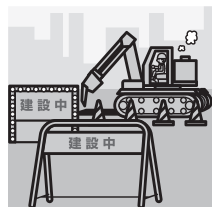
答弁 設計金額により異なるが、平成22年度の林道の補修工事はすべて村内業者に発注した。

質問 村内橋梁の老朽化が進んでいるが今後の対策と計画は。

答弁 国の交付金事業により全ての橋梁を点検するとともに、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、今後計画的に修繕等を実施したい。

質問 水道水源の枯渇など、不具合の水源はあるのか。

答弁 現在のところ水源の枯渇箇所はないが、揚水ポンプなどが経年劣化しているため、必要に応じてポンプの入れ替え工事等を実施する。



総括質疑

畔上孝一 委員

質問 国保税、介護保険料、上下水道料、給食費等に未収金が発生しており、役場職員では限界があると思うが今後の徴収について、高齢者と低所得者への支援、減免を望みます。

また、新たな滞納者を発生させない取り組みは。

答弁 (久保田村長) 村税等の納税に対しては、低所得者や高齢世帯が中心の均等割りのみの課税世帯においては、ほとんどが納税されているが、住宅ローンや教育費のかさむ若い世帯において滞納が多く発生している。

悪質滞納者には、滞納整理機構と連携して徴収を行いたい、また、低所得者等の減免については、村税条例に基づき行いたい。公平公正な原則に基づき、滞納者へは戸別訪問を行い徴収に努めている、産業振興を行い、

納税環境の改善を図り新規の滞納者の発生を抑えていく。

堀江繁太郎 委員

質問 村内循環バスのダイヤと路線の変更について、下水処理場からの汚泥入りのフクイラコンポの処理について、AEDの設置場所について

答弁 (久保田村長) 村内循環バスの新生病院への運行については、1台では時間的制約があり難しいが小布施町とも協議したい。逆回りの路線については、バス停の新設もあるので交通委員会に諮り検討したい。

また、震災以後の下水処理場からの汚泥入りフクイラコンポについて、現在放射能は測定されていないが、農地以外の公共性の高い公園や沿道の花の堆肥として使用したい。利用者の利便性を考えて北部体育館のAEDの他にふるさとセンター山田へも協議をしながら設置について検討したい。



一般会計

反対
畔上 孝一
議員

平成22年度の決算は、国の「きめ細かな交付金」で、経済状況の悪い中でも前年対比0.4%増の40億7662万円となりました。しかし、村財政の柱である村税に多額の収入未済額と不能欠損額を生じております。不能欠損額が150万、収入未済額のうち村税が8436万円、前年対比1214万円の増加です。金額が多すぎます。不況で支払えない人もいるのが現状です。

歳出については、平成22年度は交付金等を利用し、小中学校に太陽光発電、プールの改修などなど一定の評価はするが3点の問題点を指摘したい。

(1) 温泉施設の客数が減少しているが、対策を求めたい。

(2) 解放団体への補助金は初期の目的を達している。抜本的な改善を求めたい。

(3) 積立金について一部取り崩しはあったものの1億1540万円増の23億1426万円となりました。基金は必要ですが、もつと各分野に有効に使うべき。

賛成
酒井 康臣
議員

回復の兆しが見えず、国際経済は不安定な状況になっていきます。世の中が混とんとしている中、村の明るい出来事は、4月25日にオープンした「スパウインセンター」と9月27日に「日本で最も美しい村」連合への加盟でしょう。

22年度からスタートした「第五次高山村総合計画」の「人、村、自然がきらめく信州高山」を目指した初年度として、環境保全型農業の推進による農産物のブランド化、プレミアム商品券の発行等、産業の振興に努めたほか、健康福祉の充実を図られ基本計画に沿った施策が計画通り実施されております。又一般会計では、実質収支額が1億4598万円の赤字となりました。厳しい経済状況の中、緊急総合経済対策として、村民の安心安全の確保また社会資本の整備など、職員が一丸となり施策遂行に努められたことを評価し賛成討論いたします。

国保会計

反対
畔上 孝一
議員

国保税は高すぎます。税が高すぎて、支払えないという人が増えていまして。平成22年度の国保税で2753万円の未済額が発生しております。収納の努力のあとは見えますが、新たな滞納が増えています。

1984年に当時の自民党政府が法改悪で国庫負担率を引き下げたのを皮切りに国の責任を後退させてきました。20数年間に市町村国保支出金を49%〜34%に減らしました。その分国民一人当たりの国保税は平均約2倍にハネ上がりました。協会健保と比較してもその負担は2倍と高いのですから滞納が増えるのは当然でしょう。国の責任を後退させ、その付けを保険税の値上げや徴収

強化で加入者に押し付けるだけでは財政悪化、保険料の引き上げ、滞納者増の悪循環が拡大するばかりです。

村では基金の取り崩し、一般会計からの繰入を実施しておりますが、保険料軽減分に更に一般会計からの繰り入れを行い更に保険料引き下げを求めます。何よりも国の責任を明確にし、国庫負担を1984年の水準に計画的に戻すことが重要と考えます。

賛成
松本 茂
議員

全国民に医療費補償を行うという国民皆保険制度が確立して50年が経過し、高齢化時代にその役割はますます高まっております。

本村の国保特別会計における平成22年度の決算は、歳入で前年度対比0.6%減の6億6700万円歳出で1.8%増の

6億6700万円円と歳入歳出共ほぼ前年並みとなっております。

しかし、税の滞納額は、年々増加傾向にあり、所得の減少やリストラなど厳しい社会現象によるものと思われるが、滞納者との納付相談などを積極的にいり収納率の向上に務めることが必要です。

基金は、平成22年度末の残高が9305万円ですが、高額な医療費支払いや突発的な事態に備えるために必要です。

平成22年度の決算状況をみるに、事業運営は良好であり、国保事業の長期安定化・健全化のために経費削減に努め、税の収納率を高めるよう要請いたします。



皆さんからの

請願

陳情

請願

郵政民営化法の速やかな見直しを求める請願書

請願人 北信地区郵便局長会 会長 中村 裕則
紹介議員 梨本 修造

委員会：賛成3人 反対2人
本会議：賛成8人 反対3人

請願とは…

請願は憲法第16条に定められた国民の権利です。憲法16条を読んでみましょう。

憲法十六條 何人も、損害の救済、公務員の罷免、法律、または規則の制定、廃止または改正その他の事項に関し、平穩に請願する権利を有し、何人も、かかる請願をしたためにいかなる差別待遇

陳情

35人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する陳情

陳情者 連合長野須高地区協議会 議長 小林 君男
長野県教職員組合高山単組 単組長 岡沢 茂

委員会：賛成全員 本会議：賛成全員

陳情

長野県独自の30人規模学級の中学校全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する陳情書

陳情者 連合長野須高地区協議会 議長 小林 君男
長野県教職員組合高山単組単組長 岡沢 茂

委員会：賛成全員 本会議：賛成全員

遇も受けない。と規定して、国民の基本的権利としています。この権利は未成年者でも法人、外国人にも認められています。

一般的には請願法（昭和22年法律第十三号）と地方自治法に基づいて処理されており、請願法は六条の法律です。主なものは、第二条請願は氏名、住所を記載し、文書ですること。第三条請願書は請願の事項を所管

する官公署に提出すること。など決して難しいものではありません。なお、請願には議員の紹介が必要と地方自治法で規定されており、請願をしようとする場合は請願内容に賛成し、議会に橋渡しをしようとする議員にお願いしなければなりません。陳情はこの縛りは有りません。

高山村議会では請願・陳情を受け付けますと、議長は議会開会時に付託

をする常任委員会を決定します。常任委員会では定例会の最中に付託された請願・陳情を審議し、(1)採択・一部採択、(2)不採択(3)継続審査の結論を出します。(1)と(2)の場合は今定例会で賛否を決め、(3)の場合は次回定例会で審査し、(a)審査未了(b)採択(c)一部採択の結論を出します。採択・一部採択は意見書に書き換えられ関係官庁に提出されます。

「決算カード」ってなに？

(2)

総務省のホーム・ページから決算カードを引き出します。第一に見えるのは平成21年度決算状況と書いてあります。私たちは決算状況のことを決算カードと呼んでいます。一番上の欄をみるとその自治体の基本的な姿が判ります。人口、産業構造、面積、市町村類型、地方交付税等です。

次にその自治体の収支状況が二年分、前年度と比較して掲載されています。歳入総額、歳出総額など10項目あります。続いて一般職員という欄があり、職員の数や支払っている給料の額が記入されています。その下に一部事務組合加入の状況の欄があり、その自治体が周囲の自治体と組合を作っている状況が判ります。隣の欄が村長始め議員などの特別職公務員の報酬の額が記載されています。

は7654人、平成12年の国民調査では7776人で、5カ年で12人減っていることが判ります。これはその自治体を見る場合、大切なことです。(11477人、11460人17人増)。産業構造では第1次産業は96人、21.7%、第2次産業は1526人、34.4%第3次産業は1933人で43%となっています。(1592人、27.9%。1865人、27.9%。3203人、48.0%)面積では約1平方キロあたり78人と判ります。19.07km(602人)市町村類型では高山村はIIの0型とされており、これは人口が5千から1万人で第2次産業、第3次産業が80%未満を分類しています。小布施町の場合はIIIの0型と分類されています。これは人口1万から1万5千人で第2次産業、第3次産業が80%未満で高山村と同じに分類されているということです。1枚の紙から色々なことが判るのが決算カードの特色です。

一般質問

一般質問は5日に行われ、7人が村政等について質問しました。



梨本 修造 議員

全村的禁煙運動に取り組む意義は

答 様々な機会に禁煙の啓蒙をしたい



拡張が始まった県道荒井原地籍

質問 喫煙の害が癌などばかりでなく健康を維持する遺伝子を傷つけていることが証明されている。若い世代に喫煙の害を知ってもらうなど、全村的な運動とすることが大切だが、村はどう取り組むか。

答弁 (久保田村長)

国は平成12年から「21世紀における国民健康運動」を推進し、一に運動、二に食事、しつかり禁煙、最後に葉のスローガンを掲げています。村でも国・県に準じ平成23年度から27年度までの5カ年の第2期高山村健康増進計画に基づいて、喫煙は生活習慣病との関係があるので様々な機会を利用して禁煙・分煙を推進しています。健康基本調査では平成17年と平成22年度の比較で喫煙者男性では8.7%減少し、女性でもわずかですが減少しています。村ではアンチエイジングの里づくりを推進しており、さまざまな機会に禁煙について理解を深めるよう全村的な禁煙対策を推進したい。

質問 北海道農業研究センターで作られた新種の小麦「ゆめちから」の試験栽培に挑戦したらどうかと考える。

この種類は寒冷地向きで病気に強く、たんぱく質に富んでいてパン向きと聞きます。県産小麦は需用に足りないともいわれている。検討の余地ありと思う。

答弁 (澁谷産業振興課長)

高山村は古くから農業主体の村だが、基幹的農業従事者数873人のうち、65歳以上が583人で、全体の67.5%となっている。耕作放棄地に蕎麦や麦を作ってもらうために奨励金を支払っている。しかし収益が他のリンゴ、ブドウなどに比べると大幅に低く、耕作放棄地と言えど収入が上がらず、経営は苦しい。今後、「ゆめちから」の収益性や市場性を見極めたい。

再質問 パンにはこだわりを持つ人も多い。パン屋さんや製粉業者と協働していくことが必要だ。地域特産は観光にも役立つと思われる。

高山村は古くから農業主体の村だが、基幹的農業従事者数873人のうち、65歳以上が583人で、全体の67.5%となっている。耕作放棄地に蕎麦や麦を作ってもらうために奨励金を支払っている。しかし収益が他のリンゴ、ブドウなどに比べると大幅に低く、耕作放棄地と言えど収入が上がらず、経営は苦しい。今後、「ゆめちから」の収益性や市場性を見極めたい。



豊かな麦畑

答弁 質問の趣旨は理解するが、利益が確保できなければ栽培が継続されない。関係機関と話し合いながら調査したい。

質問 昨年12月の定例会で、千本松・新堀地区の県道の歩道について質問した。それは県の都合で荒井原地籍の歩道工事が終了してからという返答であった。その予定表を示してほしい。

答弁 (藤沢建設水道課長) 現在はようやく農協前から亀原商店西側交差点まで500mの区間を幅員2.5mの歩道工事に取り掛かった段階です。完成までの日程は、須坂建設事務所

の話では県の財政が厳しいので見通しがつかないという返答です。現場はチェーン脱着場から千本松バス停まではカーブが有り、幅員50cmから70cmの路肩を走行する車をよけながら通行していることも理解しています。また、商業施設や医療施設が相次いで開設されるので、より交通安全が求められている場所と認識しています。特に冬期間は丁寧な除雪や凍結防止剤の散布を行い、また交通事故防止のために当面減速マークやカラー舗装など路面表示で対応したい。

酒井 康臣
議員



村道の除雪体制について

答 通勤通学に支障をきたさないよう除雪計画をたてている

「村道の除雪について」

質問 通勤、通学に支障を来さぬよう、概ね7時頃までには通行を確保すべきと考えるが、除雪体制はどうなのか。また除雪車が入れず、また排雪場所が無い村道に対する雪山の排雪をお願いします。

答弁 (久保田村長)

除雪対象の村道は全体の21%に当たる64kmで、幹線道路、生活道路、歩道を村内の業者14社に委託し、バス路線は6時、幹



冬を待つ大型除雪ドーザー

線道路は7時を目途に実施している。しかしながら、朝方の異常降雪などの際は、除雪時間が短くなってしまったため、7時までに除雪を完了することが難しい時もあり、通行者の皆さんにご不便をおかけしている場合があります。除雪車が入れない村道の除雪については、各地区に貸与してある歩行型除雪機により、地域のご理解とご協力で、除雪をしていただいている状況にあります。除雪道路以外で住宅などが密集

「ホームページについて」

し、排雪場所が無い道路については、積み上げられた雪により道路の幅員が狭くなるため、通行に支障が出る場合が有ります。地域の通行状況について区長さんからお話をいただければ、実情を踏まえ、現場の状況を確認した上で地域の交通安全確保に努めます。

質問 高山村公式ホームページが本年4月にリニューアルされ、使いやすく素晴らしいものになった反面、内容が更新されていない、間違ったままの箇所がありました。公開している以上、正しくタイムリーな情報発信、適切な更新が求められます。また容量が非常に大きくなっており、ウイルス等が侵入した場合大きな被害が発生するが、セキュリティ対策は万全か。

答弁 (黒岩総務課長)

今回リニューアルしたホームページは、130ペー

ジ程度が旧から移行したもので、一部に内容が古くなったもの、内容にチエック漏れがあるなど、若干不適正なものがありました。内容が常に更新されていること、タイプミスが無い事、リンク切れのページが無い事等が信頼性の向上に繋がることから、今後、十分精査していく。セキュリティについては、民間会

社が設置管理するレンタルサーバーを使用していることから、日々進化するコンピュータウイルスに対し、24時間365日体制で監視されていること等、万全な体制が講じられ、非常に高い信頼性が確保されている。一方技術的対策だけでなく、職員に対する研修を通じ人的なセキュリティ対策も推進したい。



高山村公式ホームページトップ画面

高齢（要介護）者の虐待と擁護

答 関係機関と連携しながら指導、助言をしていく

涌井仙一郎
議員



質問 高齢者の虐待防止、擁護者に対する支援等はそのようになっていくのか。

答弁（小林村民生活課長）緊急性を要することから、村の地域支援センターが相談を受けて、保健予防係などの関係機関と連携を図りながら、事実確認及び指導、助言をしている。

質問 高齢独居者の日常時の安否確認、災害

時の要支援者救護体制は、どのようなようになっていくのか。

答弁（小林村民生活課長）災害時等、要援護者登録台帳に基づき、民生委員さん等に生活状況や安否確認、健康面の支援や心配事などの相談を依頼している。

災害時の要護、支援及び安全誘導は地域住民の支え合い活動を積極的に推進します。



人権あんしんポスター

村民栄誉賞の制定を

答 現行の表彰規則により授与する



全国優勝の選手

質問 高山小学校が交通安全子供自転車全国大会で初優勝の快挙を成し遂げて、信州高山村の名声を高め本村の誇りであり、最も栄誉に値します。即時に表彰出来る村民栄誉賞の条例に改訂して、

これを授与したらどうか。
答弁（久保田村長）現行の表彰規則によって表彰状を授与して、村民の皆様とともに敬意と感謝を申し上げます。栄誉賞は今後の課題とさせていただきます。



内山 信行
議員

八滝展望台の改修計画は

答 改築は考えていないがコンクリートの亀裂等の修繕は順次行う

質問 第五次総合計画で、多様化・高度化する観光ニーズに対応した観光施設の整備を図り、滞在型の観光地をつくることある。八滝展望台の改修と周辺に、心を癒す散策道路等公園整備計画はあるのか。

答弁 (澁谷産業振興課長) 展望台は建設から17年と比較的年数も浅く、耐震にも問題ないと考えており改築は計画にない。しかし、長年経過しているためコンクリートに小さな亀裂が生じている、順次修繕を行いたい。

展望台周辺そのものが自然の公園であるので、手を加えないで自然景観



八滝全景

を活かした整備を図って行きたい。

質問 須坂山田温泉線の路線バスの利用客が減少している。路線バスは高校生の通学バスとして、また交通弱者である高齢者の大切な脚である。須坂山田温泉線の活性化策をどう考えるのか。

答弁 (黒岩総務課長) 平成11年に高山村公共交通バス維持振興協議会を発足し、バス利用の促進を呼びかけてきた。この協議会に須坂市の利用者も参加いただき、地域一体となった利用促進活動を実施し、本年度からの新たな国の補助制度に対応したい。

地力増進施設に視察者用の説明室の建設計画は

答 管理棟や施設内の外構等の整備構想の中で考えて行く

現在の管理棟には会議室がなく、事務室も狭く老朽化している。管理棟や施設内の外構等の整備構想を本年度策定し、そう遠くない段階で整備したい。屋根や壁材にスレートが使われアスベストが含まれているが、セメントで固められているため、通常の状態では問題ない。改築等に併せて適正に処理したい。周辺整備は団地化や圃場整備構想策定の中で取り組みたい。

質問 新潟県は東京電力柏崎刈羽原発の事故に備えた防災対策重点地域(E.P.Z)を50キロメー

トル圏に拡大した。長野県も飯山市と栄村で検討している。高山村は更に遠いが、千曲川沿いに海風が南下した場合は予想外の事が起こる可能性もある。長野県と連絡を執り安全確認をする考えはあるのか。

答弁 (黒岩総務課長) 現在、県の地域防災計画の中ではE.P.Zの地域を定めていない。しかし、今後防災計画の見直しを行うと聞いている。国の指針や近隣市町村の動向をみながら検討したい。



地力増進施設

来年度からの介護保険料は

答 引き上げは避けられない

畔上 孝一
議員



村のデイサービスセンター

質問 「改定介護保険法」の総合事業、複合型サービス、職員の処遇改善対策、保険料改定等についての村の考えは。

答弁 (久保田村長)

改定介護保険法は医療介護、介護予防、生活支援サービスを切れ目なく提供できるシステム構築のため、6月22日に法改正され、平成24年4月1日から実施される。

総合事業については、すでに村単独で実施してきた介護予防事業に、公民館活動など社会参加事業まで拡大して介護保険給付事業に組み込まれたものであり、村としても

積極的にこの制度の活用を図っていきたい。

村内には複合型サービス事業所の計画はないが今後事業所が開設される場合は人材確保等、支援をしていきたい。

介護職員処遇改善交付金は今年度で終了するが今後、国の改善対策の同行を注視して人材確保等に努めたい。

平成22年度は給付費に不足額が生じ、介護保険支払準備基金を全額取り崩した。23年度は県の財政安定化基金から1千200万円借り入れ、介護報酬を支払うための財源を確保することとした。

この借入金は平成24年度から3ヶ年で返済しなければならぬ。また増加傾向にある給付費の状況を見ても、第5期の保険料額引き上げは避けられないものと考えている。しかし、第5期介護保険料改定に当たっては「介護保険計画策定懇話会」の意見を聞きながら適正な保険料額の算定に努めていく。

給食費

無料化について

質問 子育て支援、保護者負担軽減に給食費の無料化(公費負担)を求めると。

答弁 (久保田村長)

給食の提供は学校給食法や児童福祉法を始め諸規定に基き、厳しい衛生管理のもとで実施している。この給食の必要経費は学校給食法において人件費や施設の設置、運営に係る経費は設置者である村が負担し、そのほか保護者が負担するとされている。

子育て支援、保護者負



楽しい給食

担軽減の観点から、全額公費負担の要望ですが、本村のように地方交付税への依存の大きい自治体では今後も厳しい財政運営が予想されることから村が全額負担することは困難と考える。

タクシー利用

助成事業の創設を

質問 買い物難民が問題になっている。高齢者の特に交通手段のない人の生活サポートに「タクシー券利用助成制度」の創設を求める。

答弁 (小林村民生活課長)

村の高齢化率は26・04%となり高齢化が進んでいる。ひとり暮らし世帯が186世帯多い物難民といわれる世帯が62世帯となっている。

村ではこうした方々の日常生活支援に軽度生活援助員の派遣事業、介護関係では福祉輸送サービス事業、重度心身障害者等タクシー利用料金助成事業を実施している。

また、定期路線バスや村の循環バスふれあい号を積極的に利用いただくためにも、現段階ではタクシー利用券助成制度の創設は困難と考える。

沖田 重男
議員



YOU游ランド玄関前駐車場全てを身体障害者等専用にする

答 利用者皆さんの意見を聞きながら検討する

質問 温泉玄関の近くに車イスの標識があるが、足腰の不自由な方達のことを考えて、この駐車場全てを車イスの標識と同じ様に身体障害者標識や高齢運転者標識など、マークの貼られた車の専用駐車場にしたらどうか。

答弁(小林村民生活課長)

玄関前の駐車場は常に満車状態になっているが、身体障害者専用駐車場は常に満車状態になっていない状況にあり、満車で使用できない場合には、窓口申し出て頂ければ屋内ゲートポール場付近の空きスペースへ駐車して頂くなど対応している。マークの貼られた車の専用駐車場にした場合、健康者の皆さんがYOU游ランド入口南駐車場へ駐車することになり、健康者の皆さんに不便をかけることとなるため身体障害者専用駐車場の利用状況を把握するとともに、体の不自由な方など身体障害者の皆さんの意見を聞きながら検討する。

質問 温泉施設に盗難や車上荒らしが出ているが、防犯カメラを取り付けてはどうか。

答弁(澁谷産業振興課長)

ふれあいの湯を始めとする村営温泉施設では、毎年、車上荒らしや施設内での金銭の盗難事件などが数件発生しているため各施設では、車のドアをロックすることや、施設に設置しているロッカーに貴重品を入れて鍵を掛



YOU 游ランド玄関前駐車場

けて頂くなど対応している。マークの貼られた車の専用駐車場にした場合、健康者の皆さんがYOU游ランド入口南駐車場へ駐車することになり、健康者の皆さんに不便をかけることとなるため身体障害者専用駐車場の利用状況を把握するとともに、体の不自由な方など身体障害者の皆さんの意見を聞きながら検討する。

松川の酸性水対策を具体的に

答 現在の状況では困難

質問 久しく松川の酸性水対策の酸性の除去がされていないが、樋沢川も含めて、今後いかなる方針で取り組まれるか具体的な考えを。

答弁(久保田村長)

酸性水の63%から85%は火山性の地質によるものであり、廃止鉱山によるものが15%から37%であると報告されている。また、旧廃止鉱山の坑口の酸性水対策について、坑道耐圧密閉の技術的な諸問題について調査・専門知識を有する大学教授3

名と、機関として経済産業省関東、長野県衛生公害研究所等が構成員となり、平成10年度に坑道耐圧密閉調査研究会が県に設置された。この研究会の調査報告が平成14年に小串鉱山、平成15年に横手鉱山についてされ、その結果は、坑道閉塞工事を施工することは、崩壊等の大規模な災害発生の危険性が高く、また、膨大な費用を要し、費用に見合う水質改善効果が期待できない結果となっている。



沖渡橋からの松川

旧山田保育園どうするか

答 取り壊し、多目的広場に

篠原

尚元
議員



質問 旧山田保育園について、質問から一年余り経過しました。今までの検討内容経過の説明を求め、利用予定がなければ、更地にしては。

答弁 (久保田村長)

中山・奥山田地区の子供達のために、昭和48年に建築され、高山保育園の開園と同時に閉園として現在に至っている。

これまで総合防災訓練や投票所として利用し、ソルガムの乾燥及び保管庫として利用している。

跡地利用検討プロジェクトチーム、議会、中学生議会等からも活用 の提案をいただいたが、施設



有効利用の検討を

の老朽化が著しく、土台や附帯構造部に改善を要する現状で園舎を利用するのは、安全性の観点から難しいと考える。

現状の園舎を、このまま放置することは、防犯や景観上からも好ましくなく、跡地計画が出来るまでの間、園舎を取り壊し、更地を多目的広場として、利用できないか、地元の皆さんの意見を参考に検討する。

跡地利用については、早く村の振興につながる有効利用を図り、村の活性化に資するようにしたい。

三委員会合同視察報告

「総務文教常任委員会、民生産建常任委員会、松川等酸性水対策特別委員会」は、合同視察研修を去る、8月22日～23日の2日間、群馬県草津町の品木ダム、中之条町の「伊参」、新潟県旧山古志村、昭和シエルの「新潟雪国型メガソーラー発電所」等を視察しました。

「松川等酸性水対策特別委員会報告」
品木ダム水質管理所 (中和事業) 視察

群馬県草津町の品木ダム水質管理所 (酸性水中和事業) の視察研修を行いました。

この中和事業は吾妻川の水質改善、中和のため石灰ミルクを投入して行なわれています。しかし石灰の中和生成物 (石膏) が生成されます。それを貯めておくための品木ダムが造られました。石膏の処理が問題となります。

高山村の松川や樋沢川を中和して魚のすむ

清流にしたいと思いが、莫大な費用のかかる河川の中和事業は地方自治体の力では簡単に行かない事が良く分りました。

以前視察した秋田県玉

川の中和工場も品木ダム管理所も国土交通省の管理です。

松川、樋沢川の中和事業はどうすすめたら良いか改めて考えさせられました。



品木ダム 草津町

上州白久保の お茶講を体験



お茶講

は誰でも自由ですが、女子は13歳未満に限られております。

内容については、参加者にそれぞれちがった種類のお茶を7回飲ませ、最後に正解を発表するというものです。

お茶の種類を全部当てた人は「ハナツカツギ」、全部不正解の人は「サカサツパナ」と呼ばれ、正解数に応じて呼び名がそれぞれ付けられます。

「ハナツカツギ」と「サカサツパナ」が多く出た年は「いい年である」といわれ、お茶講が終了いたします。

結構面白く体験させていただきました。

興味のある方は10名以上30名未満であれば1人3千円でいつでも体験できるそうです。

各地にはそれぞれの伝統があり、当村でも北信流という謡(うたい)で酒の席を盛り上げる伝統行事があります。

これからもこの様な行事が長く続けていけたらと思います。

白久保天満宮の宵祭りとして毎年2月24日に行われ、参加資格者は男子

旧山古志村の 震災復興住宅視察

震災から6カ月以上経った今も復興が思うように進んでいない被災地。

そこで、高山村議会では、大きな災害を受けながらも急速な復興をした、新潟県長岡市山古志地区(旧山古志村)の、中山間地型復興住宅を視察しました。

今から7年前の平成16年10月23日に発生した中越地震により、山古志地区は壊滅的な被害を受け、全村民(当時は村のため)が、村外移住を余儀なくされました。

移住先で不自由な生活を送る中、「平成18年9月1日には帰ろう山古志を目指し、また、平成20年の正月は山古志で過ごそうを目標に」復興計画がスタートしたそうです。

復興で目をひくのは、中山間地型復興住宅です。

「山古志らしく、雪と上手に付き合い、地域循環型でコストを軽減し、快適に長く住み続けられる」条件を満たした住宅でした。

山古志地区にはこのような住宅が35戸あり、その他に二戸のモデル住宅がありました。住宅は地元或いは新潟県産の木材を中心に使用しており、中山間地にとけこんだ住み心地の良い住宅であるとの印象を強く受けました。

震災前の約700世帯から7割の490世帯に減ったそうですが、米・闘牛・錦鯉を飼い、元氣あふれる地区となっていました。

新潟雪国型

メガソーラー 発電所の視察

東京電力福島原子力発電所の事故により、電力の供給が大きな問題となり、原子力に変わるエネルギーとして、風力発電・水力発電と共に太陽光発電が注目されています。

山古志地区の復興住宅視察に続き、新潟県と昭和シェル石油株式会社共同で取り組んでいる、「新潟雪国型メガソーラー発電所」を視察しました。

発電施設は、新潟市内の昭和シェル石油株式会社新潟石油製品輸入基地の、広大な敷地内にありました。

平成22年8月31日から運営を開始し、予想発電量は約百万キロワット時(一般家庭の300世帯分)だそうです。3.5ヘクタールの敷地にCIS薄膜太陽電池パネル1万2千582枚が設置されています。

CIS太陽電池とは、主成分に銅(C)インジウム(I)セレン(S)を用い、その頭文字をとってCISと呼ばれています。

CIS太陽電池は従来の物に比べ約十分の一と薄型で太陽電池の中で最も変換効率が高い特徴があるとの説明がありました。

長野県のように雪の多い地方でも高い発電率が期待され、約20年間の出力保証がされています。

高山村でも小水力発電や太陽光発電に力を入れており、このような自然エネルギーによる発電施設の高い普及が望まれます。



CISソーラーパネルの説明を受ける

わたしの

声



サムエル プレスコット ビュキヤナン

SAMUEL PRESCOTT BUCHANAN

アメリカ・コロラド州 出身
ALT (外国語指導助手)

一年間も高山村に住んでいたことが信じられません。本当に去年は過ぎ去った日々が早く感じた年でした。

まず、自己紹介をします。サムエル・プレスコット・ビュキヤナンと申します。名前が長過ぎるので、「サム」だけでいいです。アメリカのコロラド州から参りました。今年で24歳になり

ちよつと失礼だけど、慣れました。4番目は一番難しいです。簡単な答えは「仕事のために」です。だけど、この答えは、なぜ日本に興味があるかを説明していません。これについては一つの経験からではないと思います。アメリカには文化がありません。北米原住民はとも面白い文化を持っているが、現在はこの文化は強くありませんし、私の文化ではありません。そして、世界中の文化がアメリカに入りました。混在することがアメリカの文化だと思えます。メキシコ、ドイツ、アイルランドの祭りやイベントは沢山あります。アメリカの文化も自由(FREEDOM)だと思えます。でもそれは分かりにくいです。私は生まれた時から自由の中で住んでいました。私の家では、いろいろな伝統があったけれど、文化はあまりなかった。父はカソリック教の家庭から、母はユダヤ教の家庭から来ました。私は12月25日に生まれました。この日はクリスマスです。クリ

スマスのことを、「ハンヌツカー」というユダヤの休日で私の誕生日が一緒でした。一つの意味は他と混ざってしまいました。子供の時代には「私の文化」がありませんでした。大学で日本の文化を勉強しました。日本は古い国です。もちろん中国から日本にいろいろな伝統が入りましたが、日本人は日本の文化を守っていて、伝統も維持しています。文化の伝承は難しいです。全国には村や季節により伝統的文化があります。私は日本に来た時、日本の文化を勉強したかっただけでなく、参加もしたかった。高山太鼓の練習も一緒に参加します。仏教の修行をします。日本食を何でも食べて、作り方を習います。芸術館で日本の歴史と美術を勉強します。お祭りにも行きます。国内旅行もします。アメリカで文化の経験がなかったので、経験が欲しいです。村の方々に面白いアクティビティをやっていたら、是非、私を誘って、入れてください。

編集後記

議会報編集担当として、はや2年。この議会報が私ども6人のメンバーとして最後となります。

今年はずいぶん災害を経験し、国中が「がんばれ日本」を合言葉に復興に協力した半年でした。そんな中、政治家や閣僚は被害者や被災地を傷つける心ない発言を繰り返して、これが2年前国民の期待を一身に受けた政党なのかと思うと、寂しい思いにかられてしまいます。その姿をテレビや新聞で見る度に、言

葉や文字の大切さを改めて実感いたします。地域に密着した小さな発行物ではありますが、私たちがこれからも言葉を大切にしながら、わかりやすく読んでほしい議会報を届けて行きたいと思えます。ぜひ、次のメンバーにも御期待ください。

(水谷 記)

議会報編集委員会

委員長	堀江繁太郎
副委員長	篠原 尚元
委員	酒井 康臣
委員	涌井仙一郎
委員	梨本 修造
委員	水谷 清



(印刷 (株) オフセット)